

セキュリティ



安全&安心にお使いいただくために	11-2
暗証番号の変更.....	11-3
操作暗証番号を変更する	11-3
PINコード／PIN2コードを変更する.....	11-3
本機のロック	11-4
電源 On 時ロックを設定／解除する.....	11-4
パネル消灯時自動ロックを設定／解除する.....	11-4
パスワードロックを設定／解除する.....	11-4
PINコード認証を設定／解除する	11-4
USIM 照合を設定／解除する.....	11-5
顔認証機能を設定／解除する.....	11-6
機能別のロック.....	11-8
機能別にロックする	11-8
シークレットモードを設定／解除する	11-8
お買い上げ時の状態に戻す（メモリ消去／リセット）....	11-9
メモリ消去	11-9
設定リセット	11-9
オールリセット.....	11-10
便利な機能	11-10
顔認証に関する便利な機能	11-10

安全&安心にお使いいただくために

本機では、安全&安心にご使用していただくために、様々なセキュリティ機能をご用意しています。この章では、本機に搭載されているセキュリティ機能について説明します。

本機のロック

次の方法で本機をロックできます。ロックを解除しない限り、本機の操作を禁止／制限します。

- 暗証番号によるロック



設定した暗証番号を使用したロックです。操作用暗証番号、PIN コード、USIM パスワードを使ったものがあります(☞P.11-4)。

- 顔認証機能によるロック

登録した顔画像との照合を行うロックです(☞P.11-6)。



機能別のロック

電話帳やメールなどの機能ごとに操作を禁止／制限します。各機能を使用する際に、操作用暗証番号の入力が必要になります。シークレットモードを設定すると、秘密のデータを隠すことができます。



お買い上げ時の状態に戻す

電話帳などの登録情報を消去したり、各機能での設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

暗証番号の変更

本機では、操作作用暗証番号と PIN コード / PIN2 コードを暗証番号として利用できます。

操作作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

- 1 「メニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」→「暗証番号変更」



- 2 現在の操作作用暗証番号を入力→« OK »
- 3 新しい操作作用暗証番号（4～8桁）を入力→« OK »

- 4 もう一度新しい操作作用暗証番号を入力→« OK »

使いこなしチェック!

設定

- 操作作用暗証番号を変更する (P.14-27)

PIN コード / PIN2 コードを変更する

- 1 «メニュー»→「設定」→「セキュリティ設定」→「PIN 変更」 / 「PIN2 変更」
 - PIN コード / PIN2 コードを設定する場合には、「PIN 認証」を「On」にします (P.11-4)。
- 2 現在の PIN コード / PIN2 コードを入力→« OK »
- 3 新しい PIN コード / PIN2 コード（4～8桁）を入力→« OK »
- 4 もう一度新しい PIN コード / PIN2 コード（4～8桁）を入力→« OK »

本機のロック

本機では、ロックの方法として次の方法を用意しています。

- 電源 On 時ロック
- パネル消灯時自動ロック
- パスワードロック
- PIN コード認証
- USIM 照合
- 顔認証機能

電源 On 時ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、電源を入れるごとに操作暗証番号の入力が必要になります。

- 1 《メニュー》→「設定」→「セキュリティ設定」
- 2 「電源 On 時ロック」の「On」／「Off」
- 3 操作暗証番号を入力→《OK》

• 操作暗証番号を入力するまで、電話の着信を含むすべての操作が行えません。

パネル消灯時自動ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、ディスプレイ消灯時に自動的に誤動作防止を設定します。

- 1 《メニュー》→「設定」→「タッチパネル設定」
- 2 「パネル消灯時自動ロック」の「On」／「Off」

パスワードロックを設定／解除する

パスワードロックを設定すると、電源を入れたときやディスプレイ消灯時に、操作暗証番号の入力が必要になります。操作暗証番号を入力するまで、電話を受けるなど一部の操作以外行えません。

- 1 《メニュー》→「設定」→「セキュリティ設定」
- 2 「パスワードロック」
- 3 設定の選択操作

■ ディスプレイ消灯時にパスワードロックを設定するとき「自動」

■ 電源を入れたときにパスワードロックを設定するとき「電源 On 時」

■ パスワードロックを設定しないとき「Off」

- 4 操作暗証番号を入力→《OK》

PIN コード認証を設定／解除する

PIN コードは USIM カードの暗証番号です。詳しくは「USIM カードのお取り扱い」(P.1-10)を参照してください。電源を入れるたびに PIN コードによる認証をするようにしたい場合は、「On」に設定します。

設定する

- 1 《メニュー》→「設定」→「セキュリティ設定」
- 2 「PIN 認証」の「On」／「Off」
- 3 PIN コードを入力→《OK》

解除する

PIN コードまたは PIN2 コードの入力を 3 回続けて間違えると、PIN ロックまたは PIN2 ロックが設定され、本機の使用が制限されます。PIN ロックまたは PIN2 ロックを解除するときは、次の操作を行います。

- 1 PIN ロック解除コード (PUK コード) の入力画面が表示されている状態で PUK コードを入力→《OK》
- 2 新しい PIN コード / PIN2 コード (4～8 桁) を入力→《OK》
- 3 もう一度新しい PIN コード / PIN2 コード (4～8 桁) を入力→《OK》

注意

- PIN ロック解除コードまたは PIN2 ロック解除コード (PUK/PUK2 コード) については、お問い合わせ先 (☎P.15-28) までご連絡ください。
- PIN ロック解除コードを 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされます (途中で電源を切っても連続として数えます)。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先 (☎P.15-28) までご連絡ください。

使いこなしチェック!

設定

- PIN 認証を設定する (☎P.14-27)
- PIN コードを変更する (☎P.14-27)
- PIN2 コードを変更する (☎P.14-27)

USIM 照合を設定 / 解除する

本機に他の USIM カードが取り付けられたとき、USIM パスワードを入力しないと使用できないように設定できます。

- 1 《メニュー》→「設定」→「セキュリティ設定」
- 2 「USIM 照合」の「On」 / 「Off」
- 3 USIM パスワード (4～8 桁の任意の番号) を入力→《OK》

- 「On」に設定する場合は、もう一度 USIM パスワード (4～8 桁の任意の番号) を入力し、《OK》をタップします。

- USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。
- USIM パスワードを忘れたときは、「USIM 照合」を「On」に設定した USIM カードを本機に取り付けて、オールリセット (☎P.11-10) を行います。

使いこなしチェック!

設定

- USIM 照合を設定する (☞P.14-27)

顔認証機能を設定／解除する

本機の電源を入れたときに、あらかじめ登録しておいたお客様の顔画像との照合を行い、認証に成功しないと本機を使用できないようにします。

顔認証機能を設定します。あらかじめユーザー登録を行ってください。

・顔認証は、あらかじめ登録した顔画像と認証時のお客様の画像を照合し、認証を行います。顔画像の撮影時や認証時には、次のことにご注意ください。

- 目、口、鼻、眉などの顔の特徴がはっきりと見えるようにしてください。目などに髪がかかっていたり、レンズに色の付いているメガネやマスク、帽子などの装着物があるときは、正しく登録／認証できないことがあります。
- 顔が均一に明るく見える場所で操作してください。暗い場所や逆光の場合、強い光が当たる場所では正しく登録／認証できない場合があります。

注意

- ・顔認証は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では本製品を第三者に使用されたこと、または顔認証の誤動作により使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・顔認証の設定操作や誤認証時の解除方法などには、操作暗証番号を使用します。よりセキュリティを向上させるため、操作暗証番号も合わせて変更することをおすすめします (☞P.11-3)。

設定する

- 1 «メニュー»→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」
- 2 操作暗証番号を入力→«OK»
- 3 「On/Off 設定」の「On」／「Off」

・「On」に設定すると、本機の電源を入れたときにお客様の顔画像との照合を行います。認証に成功しないと本機を使用できません。

ユーザー登録を行う

ユーザー数は5件まで登録できます。1件のユーザーには5つの顔画像を登録できます。顔認証を行う場所（自宅／会社／自動車内／駅など）や状態（顔の方向／メガネなどの装着物の有無／明るさなど）を変えて複数の顔を登録することをおすすめします。

- 1 «メニュー»→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」
- 2 操作暗証番号を入力→«OK»
- 3 「ユーザー登録」
- 4 「ユーザー1」～「ユーザー5」のいずれかを選択
- 5 「画像1」～「画像5」のいずれかを選択
- 6 顔を画面に表示→«撮影開始»→«保存»

- 顔画像の撮影には若干時間がかかります。そのままお待ちください。
- 登録できないときはメッセージが表示されます。撮影条件を変えるなどしてやり直してください。
- 複数の顔画像を登録すると認証率は高くなりますが、セキュリティレベルは低くなります。
- 複数のユーザーに、同じ人の顔画像を登録することもできます。画像数が増えれば認証率が上がる可能性があります。
- 正面を向き、無表情で顔全体が画面に入るようにしてください。顔が小さいと顔認証画像が登録できないことがあります。また、顔を動かさないようにしてください。

認証時の表示を設定する

顔認証時の表示を設定します。「Off」に設定したときは、撮影中の画像は表示されずに認証中のメッセージが表示されます。「プレビュー」に設定したときは、撮影中の画像が表示されます。

- 1 「メニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」
- 2 操作用暗証番号を入力→「OK」
- 3 「ガイド設定」
- 4 「Off」 / 「プレビュー」

セキュリティレベルを設定する

顔認証機能の認証精度を設定します。

- 認証精度の目安は次のとおりです。

設定項目	内容
高	他人を誤って認証する可能性の低い設定です。ただし、お客様も認証されにくくなる可能性があります。
標準	「高」と「低」の中間の設定です。
低	お客様が最も認証されやすい設定です。ただし、他人を誤って認証する可能性も高くなります。

- 1 「メニュー」→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」
- 2 操作用暗証番号を入力→「OK」
- 3 「セキュリティレベル」
- 4 「高」 / 「標準」 / 「低」

顔認証を行う

電源を入れたときに顔認証が行われます。顔が正しく認証されると、本機を使用できるようになります。

1 顔を画面に向ける

2 認証できないときは、再度認証を行う

- 顔認証で認証するとき
顔を画面に向ける→《認証》
- 操作暗証番号で認証するとき
《コード》→暗証番号の入力→《OK》

- 「ガイド設定」(P.11-7)を「プレビュー」に設定しているときは、ディスプレイに撮影中の画像が表示されます。顔が認証されると、認証された顔の位置にフォーカスが移動します。認証結果は「マッチング」(緑色の枠)／「類似」(黄色の枠)／「不明」(赤色の枠)で表示されます。
- 顔認証機能では内側カメラの画像が使用されます。カメラが汚れていると誤認証の原因となります。柔らかい布で汚れを拭き取ってからご使用ください。

使いこなしチェック!

便利 P.11-10

- 顔画像を削除したい

設定

- 顔認証機能を設定する (P.14-27)
- 顔認証機能のユーザー登録をする (P.14-27)
- 顔認証時の表示を設定する (P.14-27)
- 顔認証機能のセキュリティレベルを設定する (P.14-27)

機能別のロック

機能別にロックする

機能別ロックを設定すると、電話帳、カレンダー／予定リスト、メール、通話履歴、データフォルダの各機能呼び出すごとに操作暗証番号の入力が必要になります。

1 《メニュー》→「設定」→「セキュリティ設定」→「機能別ロック」

2 ロックする機能をチェック→《保存》

3 操作暗証番号を入力→《OK》

シークレットモードを設定／解除する

「表示しない」に設定すると、電話帳の一覧画面やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストを表示したときに、各機能でシークレットを設定している登録内容が表示されなくなります。

1 «メニュー»→「設定」→
「セキュリティ設定」→「シークレットモード」

2 操作暗証番号を入力→
«OK»

3 「表示する」／「表示しない」

•「シークレットモード」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

使いこなしチェック!

設定

- 電源On時ロックを設定する (☞P.14-26)
- パスワードロックを設定する (☞P.14-26)
- 機能別ロックを設定する (☞P.14-27)
- シークレットモードを設定する (☞P.14-27)

お買い上げ時の状態に戻す (メモリ消去／リセット)

メモリ消去

データフォルダ、メール、本機の電話帳、カレンダー／予定リスト、ユーザー辞書の登録内容を消去できます。すべてまとめて消去することもできます。

1 «メニュー»→「設定」→「メモリ設定」→「本体」→«メモリ消去»

2 消去したい項目をチェック
→«消去»

3 操作暗証番号を入力→
«OK»→「はい」

設定リセット

設定メニューの登録・設定内容、ツールメニューの「アラーム」の登録・設定内容、および「TVリンク」と「録画／視聴予約」を除く「TV」の登録・設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、次の内容はリセットされません。

設定メニュー	リセットされない内容
通話設定	「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番 On」の設定内容 「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「転送 On」の登録・設定内容 「通話サービス」→「割込通話」の設定内容 「通話サービス」→「発信信規制」の設定内容 「着信拒否」→「電話番号指定」→「拒否リスト」の登録内容
電話帳	「オーナー情報」の電話番号、USIMカードの「グループ設定」の登録内容・グループ名
セキュリティ設定	「USIM 照合」「PIN 認証」「PIN 変更」「PIN2 変更」

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「セキュリティ設定」→「設定リセット」
- 2 操作暗証番号を入力→<<OK>>→「はい」

オールリセット

本機の電話帳、メール、データフォルダの登録内容および各機能の設定を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。ただし、お買い上げ時にあらかじめ保存されているデータフォルダ内のファイルは、消去されません。

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「セキュリティ設定」→「オールリセット」
- 2 操作暗証番号を入力→<<OK>>→「はい」
 - ・「はい」をタップした後、本機は再起動します。

使いこなしチェック!

設定

- 電話帳やメールなどを消去する (☞P.14-27)
- 設定をリセットする (☞P.14-27)

便利な機能

便利

顔認証に関する便利な機能

ユーザー情報を編集したい

<<メニュー>>→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作暗証番号を入力→<<OK>>→「ユーザー登録」→編集したいユーザーを選択→(☞P.11-7 ユーザー登録を行う 5)

顔画像を確認したい

<<メニュー>>→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作暗証番号を入力→<<OK>>→「ユーザー登録」→ユーザーを選択→確認したい画像を選択

- ・複数顔画像を登録している場合は/をタップすると別の画像を確認できます。

顔画像を削除したい

[削除]

<<メニュー>>→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作暗証番号を入力→<<OK>>→「ユーザー登録」→ユーザーを選択→削除したい画像を選択→<<削除>>→「はい」